

◇一ノ木戸ポプラ学園の目指す子ども◇ ~ ゆたかなかかわりを求めて 夢や希望をもち 未来をひらく子ども ~



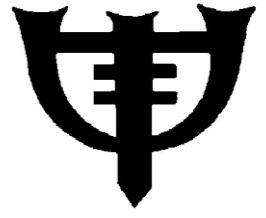
三条市立一ノ木戸小学校

〒955-0046 三条市興野1-18-1
TEL 0256-33-0338 FAX 0256-33-4372
[URL:<http://www.city.sanjo.niigata.jp/itinokido>](http://www.city.sanjo.niigata.jp/itinokido)
E-mail:itinokido@ed.city.sanjo.niigata.jp

【学校教育目標】
かしこく
たくましく
あたたかく

三条市立第二中学校

〒955-0046 三条市興野1-18-1
TEL 0256-33-1248 FAX 0256-32-6835
[URL:<http://www.city.sanjo.niigata.jp/dai2/>](http://www.city.sanjo.niigata.jp/dai2/)
E-mail:dai2@ed.city.sanjo.niigata.jp



児童生徒・学区の状況

- 行事等において堂々と発表したり、演じたりと優れた表現力を見せる。
しかし、人間関係を育成する力に弱さが見られる。
- NRT学力テスト等の学力検査は、概ね全国平均に達している。
- 明確な目的意識をもって活動に取り組む実践力や自分の生き方を確立する態度に弱さがある。

□学区には、地域振興局、三条東公民館等の公共施設、商店や事業所、住宅街がある。JR東三条駅、2本の産業道路が通り、交通の要所ともなっている。



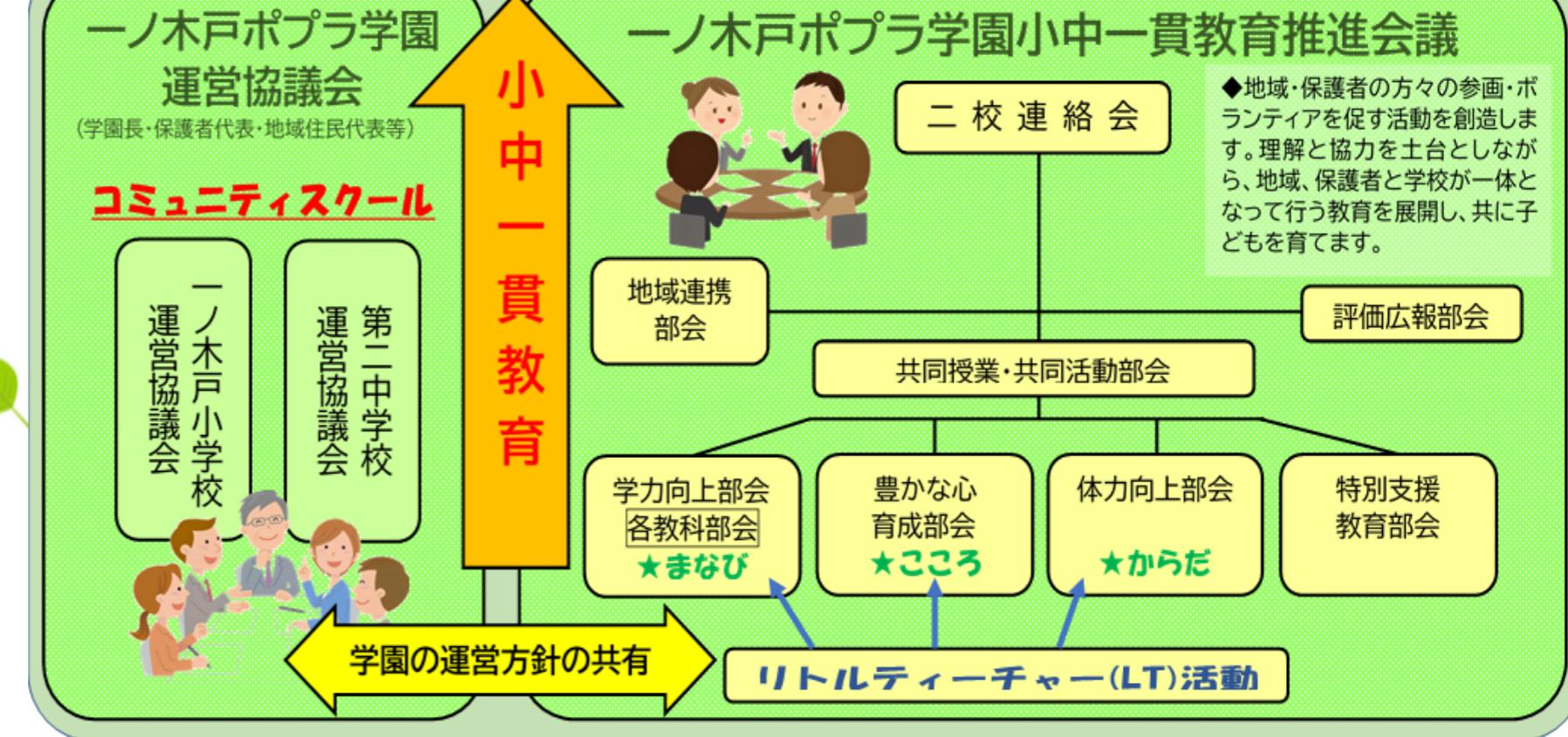
■三条市の「小中一貫教育のねらい」

- ①たくましく、すこやかに生きる力の育成
- ②心身の発達を考慮した見通しのある連続性の確保
- ③学園で一体となった教育環境づくり

■三条市の「目指す子ども」

「ふるさと三条」を愛し、誇りに思う子ども

一ノ木戸ポプラ学園の小中一貫教育を推進する組織



一ノ木戸ポプラ学園の活動のひとコマ



【小中合同あいさつ運動】



【リトルティーチャー活動】



【放課後学習教室】



【スクールガード体験】

ゆたかなかかわりを求めて 夢や希望をもち 未来をひらく子ども

学校教育目標

かしこく たくましく あたたかく (一ノ木戸小学校)
 互いに敬愛しあい たくましく 実践する生徒 (第二中学校)

まなび

目指す子ども

自ら課題を見付け、ともに考え
解決していくことで、自分の考
えを深め、広げる子ども

伸長期 中2・3

主体的に学び、考えを理論的にまと
め、発信する子ども
(表現する力・発信する力)

活用期 小5・6 中1

意欲的に学び、考えを的確にまと
め、伝える子ども
(考える力・まとめる力)

基礎充実期 小1・2・3・4

進んで学び、考えをしっかりとつ子
ども (聞く力・話す力)

◇課題解決のための一貫性ある取組・まなび

課題

- ◆聞く力・話す力の定着を図る必要
がある。
- ◆主体的に学ぶ意欲の向上を図る
必要がある。

○ 主体的・対話的な学習習慣の確立と学習マネジメント
(小中教科部研修の充実)
○ 自己教育力を高めるながら学びを深める授業改善の取組
(かかわり合いながら学びを深める授業改善)

こころ

自他のよさを尊重し、明るく前
向きに生きようとする子ども

伸長期 中2・3

自他の良いところを見つめ直し、さ
らに伸びようとする子ども

活用期 小5・6 中1

仲間のよさに気付き、自己を見つめ
自他を尊重できる子ども

基礎充実期 小1・2・3・4

よいこと、悪いことに気付き、ルー
ルを守り友達と仲良くする子ども

◇一貫性ある取組・こころ

- ◆人間関係を広げ、進んで人とかか
わりをもとうとする必要がある。
- ◆自分に自信をもち、積極的になる
必要がある。

○ 共感的人間関係作りの取組
(さわやかあいさつ運動)
○ 自己有用感育成の取組(行事後のメッセージ交換)

心身の健康を目指し、自らの生
活を改善し続けていく能够で
きる子ども

自らのふさわしい生活リズムを考
え、つくることができる子ども

規則正しく生活することのよさに
気付き、生活リズムを整えて生活で
きる子ども

家族とともに規則正しい生活リズ
ムを身に付ける子ども

◇一貫性ある取組・からだ

- ◆睡眠時間の管理、メディアコントロ
ールの力を身に付ける必要がある。
- ◆バランスのよい食事や適度な運動習
慣を身に付ける必要がある。

○ ○
(元気アップワーカー)
メデイアコントロールの取組
(家庭学習強調句間)

リトルティーチャー(LT)活動 <学ぶ楽しさや意欲・自己有用感・達成感を味わう活動>

★小中各学年が、主として生活・総合の学習の過程やまとめを
発信したり、意見を交流したりし合うことで学びを深める。

★絆スクール集会
(中1が小6に中学校生活についてガイダンスする取組)

★体力テスト補助 (小1~小3年生)
★小学校親善陸上大会に向けた、中学校陸上部との合同練習

特別支援教育

<一人一人の教育的ニーズに応じた合理的配慮>

市県国事業

★NRT★全国学調 ★Web配信

★Q-Uアンケート

★体力テスト

ちいき

課題

- ◆もっと地域のよさに気付く必要がある。
- ◆地域行事への関心をさらに高め、参加率を
上げる必要がある。
- ◆地域への愛着を高める必要がある。

基礎充実期 小1・2・3・4

- ・地域のよさに触れ、地域を好きになる子ども

活用期の姿 小5・6・中1

- ・地域のよさに気付き、地域行
事に参加する子ども

伸長期の姿 中2・3

- ・地域のよさが分かり、地域の人
たちとともに活動する子ども

目指す姿

- ◇地域のよさが分かり、地域を誇
りに思い、地域に貢献する子ども

一貫性をもつ取組

○地域とかかわる活動 (取組)

○児童生徒の参加が期待できる地域行事一覧作成

○地域行事カレンダー活用促進

○スクールガード体験